

# とっとうと通信

2022年3月23日発行

228号

「とっとうと通信」は  
略して「とつう」。  
いつも読んでいただき  
ありがとうございます。

こんにちは！平川です。今月で228号となり、書き始めてから19年がたちました。文章を書くのが苦手で長くは続かないと思っていただけに、私が一番驚いています。その原動力は皆さんからの「この前の話、面白かったよ」です。ありがとうございます。さて前月号でスナクのママさんの話を書きました。実は私、きつこのママさんのお店は、繁盛している（する）はず。とほぼ当てる事が出来ました。どんなタイプのママさんか分かりますか？それは、私たちカラオケ業者や酒屋さん等の取引業者に対して、飲みに来るお客様と同じように分け隔てなく接してくれるママさんです。相手によって態度を変えないんです。自分自身にも言い聞かせ、気を付けます。では今月もはりきっていきましょ！

## 物は生きている

プロ野球はよく見られますか？昨年は、メジャーリーグの大谷投手をテレビで応援しました。ビールを飲みながらの観戦は、ほんと至福の時間でございます。ところがです。時々、見てい

て眉をひそめる場面があります。外国人選手に夕いのですが、三振してヒザでバキッとバットをへし折るシーンです。それとかホームランを打たれたピッチャーが、マウンドやベンチでグローブをバインと投げつけるシーンです。小さい頃、母から「すべての物には神様が住んでいる」と言われ育ちましたので、そんな場合を見ると不快な思いになります。三年前引退されたイチロー選手は、道具の手入れをしてくれる専属スタッフがいるにもかかわらず、毎試合後、必ず自分で手入れをしていたそうです。そう言えば、私の息子達が少年野球をしていた頃、バットやシューズ、カバンの向きをそろえて、キレイに並べるよう指導を受けていました。常に整理整頓と道具を大切に教えられていました。もし私たち自身がバットやグローブだったとしたら、どう思うでしょうか？私だったら、乱暴にあつかう人の元では、絶対



に働きたくありません。大切にしてくれる人の為だったら、一生懸命に働きたい。きつこの思うはずです。おそらくスポーツの世界で、体の小さな日本人が、大柄な外国人選手と対等に張り合えるのは、道具を大切にすることから、これだと思えます。お金もまた同じですね。お金を大切に使うと、その人にまた使ってもらいたい、沢山の友達を連れて戻ってくるそうです。乱暴に使うと（たとえばヤブ丸）彼らはもう戻って来ないそうです。大切に使うとは、お金が喜ぶ使い方とのこと。具体的にどんな使い方がいいか。調べてみました。まず自己への投資です。セミナーや勉強会の費用、資格の取得、本の購入等です。また希少性の高い経験、例えば高級レストランでの食事や高級ホテルへの宿泊もお金が好きそうです。そして株、不動産、会社、事業、人への投資。また業者さんへ支払いを早く、喜んですることグッドです。人へのサプライズのプレゼントも良いようです。受け取る側が、その価値以上に感じる使い方は、



お金がとっても喜ぶそうです。募金もよろしいようです。お手軽なのはコンビニでの募金です。少額ですが毎日しています。さあ、遠慮しないで、そろそろ沢山の友達を連れて戻っておいで〜（笑）

### あー勘違い

子供の頃に勘違いしていた事ってありますか？私は傘を広げて飛び降りると、パラシートのようにゆくり降りられると思っていた。虹は地面から出ていて、近くに行けば、触れると思っていた。昼が太陽、夜が月、2つは同じものと思っていた。犬がオスで猫がメスと思っていた。雲には乗れると思っていた。キスをすれば、子供が出来ると思っていた。そして私が四、五歳の頃です。祖父が亡くなりました。初めて火葬場へ行き、お骨を骨壺に納めるため、はしを持ってくる父を見た時です。「今からみんなで焼けたおじいちゃんを食べるんだ」と思て姉になりました。この話を妻にしたら「あり、同じことを子供も言っていたわよ」と親は似るものですね。

発行／有限会社アサム  
〒819-1127 福岡県糸島市有田中央 2-14-36  
Tel: 092-321-4001 Fax: 092-321-4002  
・専門学校&スクールサーチ : <http://www.asamnet.jp/>  
・ブログ : <https://itorinri.com/>